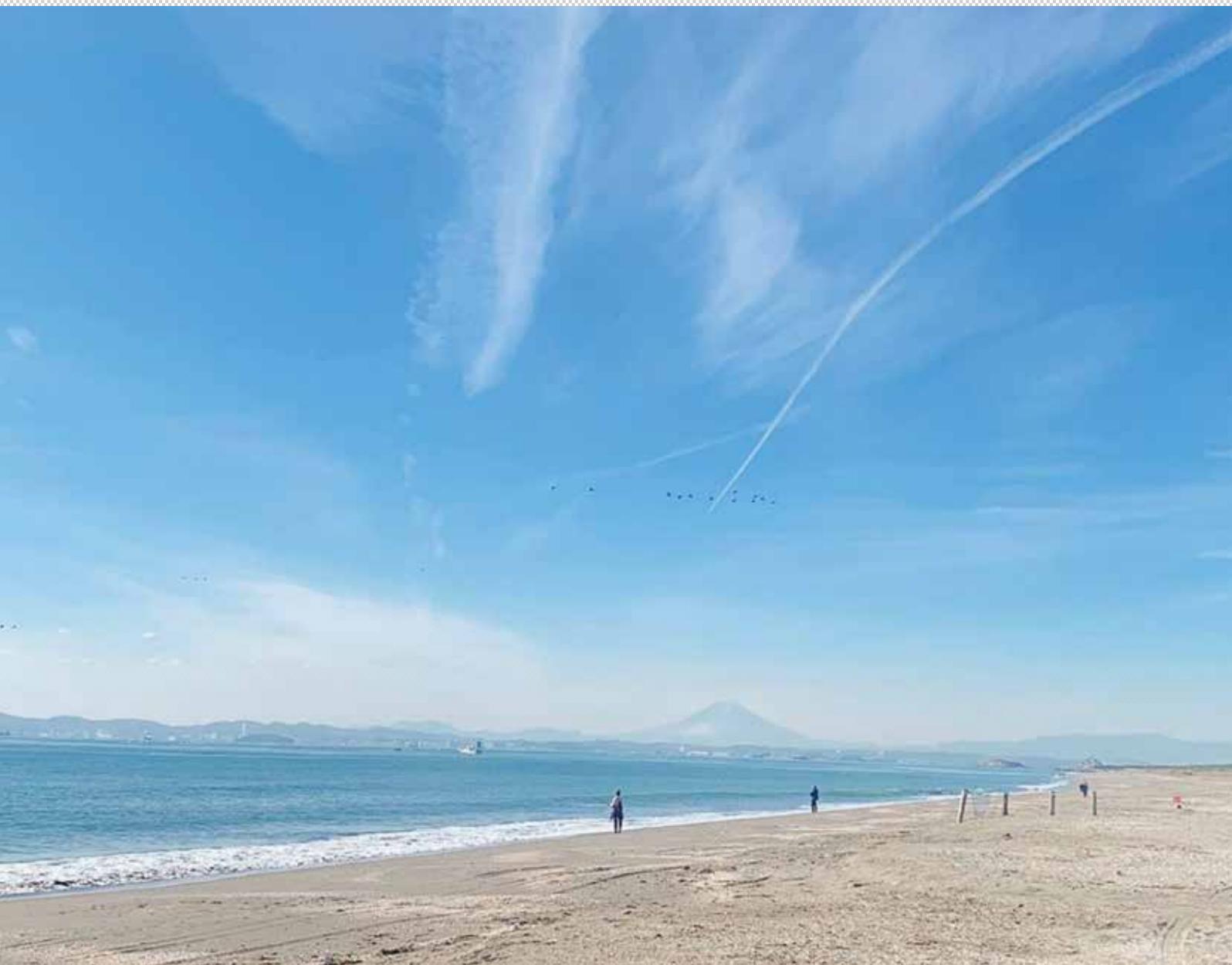


ふつつ暮らし



富津海水浴場(布引海岸)

都心からのほどよい距離感

豊かな自然環境とのバランス

『ちょうどいい田舎』でちょっといい暮らし方

移住定住
サイト
ふつつ暮らし



移住定住
PR動画
配信中!



富津市ってどんなところ？



富津岬

富津市は房総半島の中西部に位置し、東京湾に面した市で、東京から50km圏内にあります。南北40kmにも及ぶ海岸線や日本遺産候補地域の鋸山など、海や山に囲まれた自然豊かなまちです。

マザー牧場や海水浴場、潮干狩場などをはじめとした人気のレジャースポット、釣りやサーフィンなどのマリンスポーツを身近に楽しむことができます。

～都心との距離感と自然環境のバランスのとれた

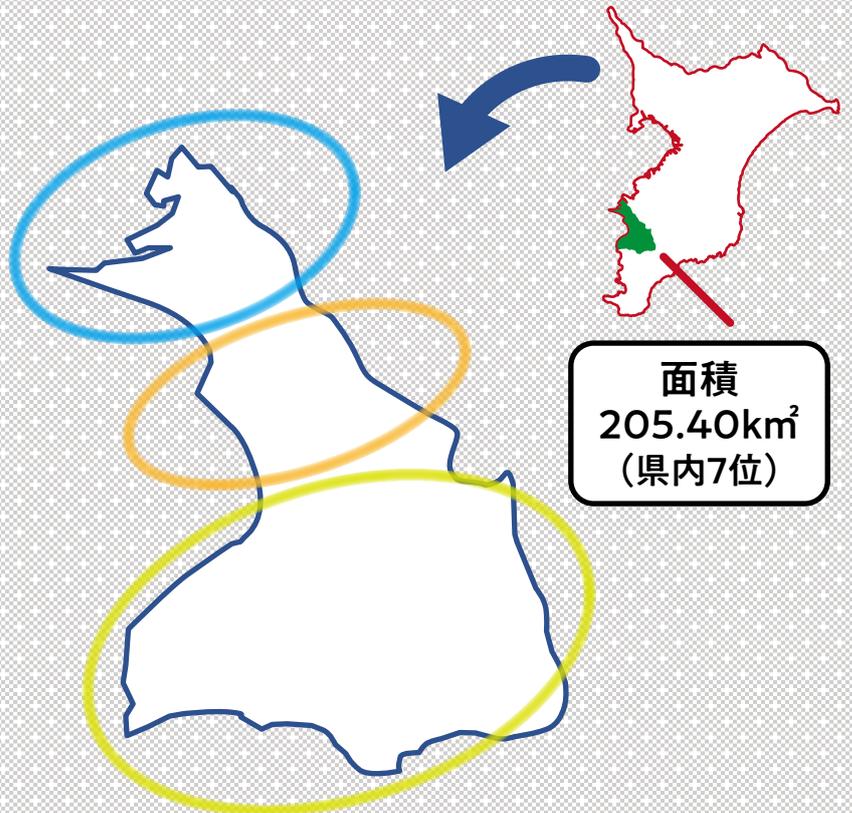
「ちょうどいい田舎」で暮らしてみませんか！～

3つのエリアに分かれます

富津エリア
富津市の人口の
半分が暮らす

大佐和エリア
海沿いと田園地帯が
調和

天羽エリア
海、川、里山など
自然が豊か



面積
205.40km²
(県内7位)

基本データ

●人口：39,293人(2025年1月1日時点)

●8月平均気温：29.0℃(2024年)

●1月平均気温：7.2℃(2024年)

●地価平均：54,215円／坪

参考：令和6年地価公示(住宅地)

●買い物

スーパー……………5

コンビニ……………20

ホームセンター……………3

ショッピングモール……………1

●医療

医科・眼科……………17

歯科……………14

●子育て・教育

保育所(園)……………11

認定こども園……………2

幼稚園……………1

子育て支援センター……………3

放課後児童クラブ……………10

小学校……………8

中学校……………3

高等学校……………2

●その他

公民館……………3

図書館……………1



市立図書館(イオンモール富津3F)

富津エリア

青堀駅周辺は区画整理された街並みで賃貸住宅も多いのが特徴。ショッピングセンターなどの商業施設も充実しています。また、都心から一番近い南房総国定公園の「富津公園」もあります。富津岬から南に美しい海岸線が続き、良く晴れた日には富士山も望めます。

行政窓口／富津市役所本庁舎

公民館／富津公民館

保育・教育施設／飯野保育所、富津保育園

青堀保育園、明澄幼稚園（認定こども園）

地域子育て支援センター「あおぞらハウス」（青堀保育園内）

青堀小学校、富津小学校、飯野小学校、富津中学校



明治百年記念展望塔



青堀地区の街並み

大佐和エリア



東京湾観音



大貫海岸からの夕陽

大貫駅周辺には商業施設がまとまっています。海沿いに住宅街が点在し、車で少し走れば、のどかな田園風景が広がります。「関東の富士見百景（国土交通省）」に選ばれた東京湾観音、天保5年創業の醤油屋、大貫中央海水浴場や新舞子海水浴場も人気のスポットです。

行政窓口／富津市役所本庁舎

公民館／中央公民館

保育・教育施設／吉野保育所、佐貫保育所、大貫保育園

和光保育園、大佐和幼稚園

地域子育て支援センター「もうひとつのお家」（和光保育園内）

大貫小学校、吉野小学校、佐貫小学校

大佐和中学校、県立君津商業高校

天羽エリア

海、川、山、田園風景が人気です。鮎釣りのできる川、里山と銘水の地、もみじロード、マザー牧場、鋸山などの観光・レジャースポット、移住者にも人気のエリアが広がります。

行政窓口／天羽行政センター

公民館／市民会館

保育・教育施設／中央保育所

竹岡保育所、金谷保育所、峰上保育所

みなと幼稚園（認定こども園）

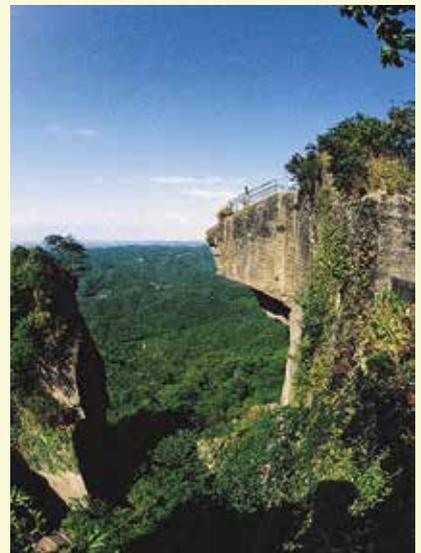
地域交流支援センター「カナリエ」

天羽小学校、環小学校

天羽中学校、県立天羽高校



もみじロード



鋸山(地獄のぞき)

移住の支援

● 移住コンシェルジュによる移住相談・案内ツアー

移住コンシェルジュが、あなたの「ふつつ暮らし」実現に向けてサポートします。移住相談はもちろん、移住希望者それぞれのニーズに合わせたプランを作成し、車で市内をご案内します。

- ・参加費無料(食事代・交通費等は自己負担)
- ・休日のご案内も可能!



案内ツアーの様子

オンライン申込はこちらから↓



● ステイふつつ移住促進事業補助金

移住案内ツアーに参加する45歳以下の方に、市内宿泊施設へ宿泊した際の宿泊費を

1人1泊最大5千円補助

案内ツアー参加後にふつつ暮らし(移住)



徳山 正守さん カンユナさん
2022年移住 富津エリア(飯野)

「富津市はアクアラインを使えば都心へのアクセスも良好で、都会と田舎の良いとこ取りができます。また、地元の方々との温かい交流も楽しめるので、人と関わることが好きな人におすすめです。ぜひ一度訪れてみてください。

私たちが富津市への移住を決めるきっかけでもあった“移住案内ツアー”。移住コンシェルジュに丁寧に説明していただいたので、暮らしのイメージができました。

一度参加してみてください。そして、富津市の魅力を感じたら、移住を検討してみてください」

● 移住ちょこっとトライアル

農業(畜産業・水産業)体験を通じ、富津市の豊かな自然環境を肌で感じ、地域の方々と交流をはかることを支援します。(1時間~1日)

オンライン申込はこちらから→



菜花の収穫体験の様子

移住案内ツアーへの組み入れも可能!

移住案内ツアープラン(例)

- 10:00 青堀駅集合
- 10:00~ 富津エリア巡回
(青堀駅周辺・富津公園)
- 12:00~ 昼食(市内の飲食店)
- 13:00~ 大佐和エリア巡回
(大貫駅・佐貫町駅周辺)
- 13:30~ 海岸散策
- 14:00~ 天羽エリア巡回
(上総湊駅・竹岡駅周辺)
- 14:30~ 浜金谷駅周辺巡回
- 15:00~ マザー牧場
- 16:00 富津浅間山バスストップ
解散

※ご希望に合わせて、時間や案内場所を変更できます。

定住の支援

●UIターンによる起業・就業者等 創出事業補助金

東京23区又は東京圏から移住し、一定の要件を満たした方に補助金を交付します。

単身：**60万円**

世帯：**100万円**

(18歳未満の方1人につき100万円を加算)

●高速バス通学費補助金

高速バスを利用して県外の大学等へ通学する方に対し、高速バス通学定期券購入費の一部を

月額最大**3万5千円**補助



市役所から見た富士山

●結婚新生活支援事業

結婚して新生活を始める49歳以下の世帯に新居の取得費や家賃、引越し費用を

最大**70万円**補助

●移住促進記念品

富津市が行う移住定住促進事業を利用し、移住された方に富津市の特産品等を記念品として贈呈します。

住まいの支援

●空家バンク



●宅建協会と連携した情報提供制度

千葉県宅建協会南総支部と連携して、あなたの希望条件にあった土地や建物の情報を提供します。

●空家バンクリフォーム補助金

物件を購入された方が住宅をリフォームする費用を

最大**50万円**〈補助率1/2〉補助

●空家バンク登録支援・利用者支援補助金

物件に引越しをする際の費用を

最大**10万円**〈補助率1/2〉補助

登録物件
一覧



利用登録



交渉申込



移住後の仕事

●新規就労

農業、工業、商業、サービス業、観光業等の仕事があります。また、アクセスが良い近隣市町で勤める方も多くいます。

●継続勤務

東京等へ、高速バスで最短70分。都内への通勤が可能です。市内だけでなく、近隣市のバスターミナルを利用する方もいます。

●起業

市内でカフェなどの飲食店を営む方もいます。また、豊かな自然環境を生かして、新規就農を目指す方もいます。

安心の子育て環境

妊娠期から子育て期までの切れ目ないサポートが充実！
安心して出産や子育てのできる環境が整っています。

●プレママ学級

妊娠8か月頃の妊婦さんとその家族が赤ちゃんのお世話や生活について学びます。地域交流支援センター「カナリエ」にて実施しており、子育て情報の提供や交流の場にもなっています。

●多種多様な母子健康手帳

従来の母子健康手帳に加え、様々なニーズにお応えしています。

電子母子手帳

アプリで妊婦健診、お子さんの健診の記録、予防接種のスケジュール管理をサポートし、家族で情報共有できます。また、地域の育児情報をお届けします。

ふたご手帖

ふたごの妊婦さんに、心の準備や注意点、確認することがわかる妊娠・出産・育児のガイドブック・記録ノートをお渡しします。

外国語母子健康手帳

母国語(英語、中国語、ベトナム語など)で書かれている母子健康手帳を必要な方にお渡しします。

●ふつつ子育てきずなLINE

妊娠期から3歳の誕生日まで、「おなかの赤ちゃんの様子」や「産後のお子さんの成長・発達」、「市の子育て支援情報」などをLINEでお届けします。



●すくすくギフト

カタログから選んだ紙おむつなどの育児用品(月額4千円分)を1歳の誕生日まで毎月自宅へお届けします。

●妊婦のための支援給付

妊娠期からの経済的負担軽減を図るため、妊娠している方とお腹の中にお子さんの方の人数×5万円を給付します。

●産後ケア

育児のサポートが必要なお母さんを対象に、産科医療機関での滞在や助産師が自宅に訪問し、授乳指導や心身のケアなどを行い、産後の生活を支援します。

●充実の乳児訪問・乳幼児健診

新生児訪問、2か月児訪問、4か月・7か月・10か月・1歳・1歳6か月・2歳6か月・3歳児健診を行っています。特に3歳児健診では、健診の基本検査に加えて、早期に眼の異常を発見するため屈折・眼位検査を実施します。また、食習慣や好き嫌いが形成される時期であるため、食塩のとり過ぎや野菜不足などの食の傾向がわかる尿ナトカリ比検査(尿検査)を実施します。



乳幼児健診の様子

●子どもノート

子育て中の保護者をサポートするために、子どもの成長発達に関する内容をまとめた「子どもノート(乳児訪問や乳幼児健診の際に保護者の方と子どもの成長を見る育児書)」を無料で配布します。



子どもノートを使って健診を行う様子

●市内3か所の子育て支援センター



●富津市地域交流支援センター「カナリエ」

●地域子育て支援センター

「もうひとつのお家」(和光保育園内)

●地域子育て支援センター

「あおぞらハウス」(青堀保育園内)

子育て親子間の交流のほか、子育て支援センターそれぞれの特色を生かした講座やイベントを行ったり、出産や育児に関する相談にも応じています。

●仕事と子育ての両立をサポート!

保育所(園)の一時保育をはじめ、「子育て短期支援事業」、「ファミリーサポートセンター」などお子さんを預けられる環境が充実。待機児童もゼロです。



●第1子から保育料の負担を軽減

保育園等に通う3歳未満の子どもにかかる保育料の負担軽減を実施します。第1子は30%軽減、第2子は50%軽減します。(令和7年9月開始予定)

また、第3子以降は無料です。

●食育体験&日常がアウトドアな保育

豊かな自然を活かし、自然の面白さ、不思議さを身近に感じ取れる体験や食育を推進しています。近くの水場でザリガニ釣りや磯遊び、園庭で育てた野菜やお米を使ったクッキングなど各保育所等で地域特性を活かした保育を行っています。園庭だけでなく、自然の中で「のびのび」と過ごせます。

また、千葉県でも「ちば・うみやま保育(豊かな自然環境や地域資源を活かした自然環境保育)」を推進しており、市内の全ての公立保育所が自然環境保育に取り組む施設として認証されています。



●市内10か所の 放課後児童クラブ

全ての小学校区の児童が利用できる環境を整備しており、放課後や夏休みなども安心して過ごせます。

●放課後児童クラブ 保育料の助成

放課後児童クラブを利用する子どもにかかる保育料の負担軽減を実施します。第1子は3千円、第2子は5千円、第3子以降は1万円を上限に助成します。

●子ども医療費助成

子ども医療費は、高校3年生相当まで助成しており、安心して医療機関を受診できます。

移住者インタビュー Voice1

～理想にピッタリ 一目惚れ移住～



松田 茂樹さん 亜希子さん
2019年移住 大佐和エリア(大貫)

移住までのストーリー

ご夫婦ともに神奈川県出身。賃貸住まいだったお二人は、海が近いエリアの一戸建てに住むのが夢でした。

当初は、茂樹さんの勤務地であった神奈川県に通えるエリアで海の見える物件を探していました。

他県や近隣の市などもいくつか探していたところ亜希子さんがネット検索で海まで歩いて2、3分の物件を見つけ一目惚れ。当時、名前も知らなかったこのまちに移住を決定しました。

移住してみて

「地域活動にも積極的に参加したり、地元の飲食店やご近所の方と情報交換し交流を深め、知らない土地での生活にもすぐ馴染めました。子育てについては、0歳の息子へ毎月富津市から4千円分の育児用品が支給される”すくすくギフト”がとてもありがたいです。6歳の息子が通う保育園も近く、子育て世代のご近所さんも親切で不安もなく過ごしています。

夢の一戸建ては、海にすぐ行ける距離で自宅の玄関から富士山を望むロケーションにも大満足しています」

休日の過ごし方

「子どもたちと海岸を散歩したり、夜はちょっと足を延ばして付近の飲食店めぐりもしています。また、ご近所の方を集めて自宅の敷地でバーベキューをしたり、これまで味わう事が出来なかった休日ライフです」



移住を考えている方へ

「思っていたより田舎ではないので、富津市は田舎初心者にはちょうど良いまちです。移住を検討している方は、ぜひ富津市を訪れて魅力を感じてみてください。海が大好きな人にはお勧めの場所です。そして食べ物も新鮮で近所のスーパーや飲食店も充実しています。若者を増やして地元の方と一緒に富津市を盛り上げていきたいです」

移住者インタビュー Voice2

～ちょうどいい田舎でレジャーも満喫～



稲生 史人さん 晃緒さん
2024年移住 富津エリア(青堀)

移住までのストーリー

海のないまちで生まれ育った稲生さんご夫婦。移住のきっかけは史人さんの仕事が完全リモートワークになった事もひとつでした。

史人さんがマリンスポーツをしていたため、元々なじみがあった千葉県で憧れのあった海に近い物件探しを始めました。現在の住居に好感を持ち、富津市についてSNSなどで情報収集を行い、一度の内見でOKを出しました。娘が幼いうちにと3～4か月という短期間での移住決定でした。

移住してみて

「移住前は不安を感じていました。夫婦で都会育ちという事もあり友人からも心配の声がありましたが、実際に住んでみると、富津市の移住コンセプト“ちょうどいい田舎”がしっかりきました。大型スーパーや学校、保育施設、病院など生活環境が当初想像していたよりも充実しており、生活も子育てをするのにも不便さは感じません。子どもものんびり、のびのびと過ごしています。

また、お買い物もスーパーに並ぶ魚がすごく新鮮。どこに行っても質が良くとても驚きました」

休日の過ごし方

「近くの公園や海、バウムクーヘンを求めて金谷にも行きました。

移住前の休日は、家にいることも多かったのですが、今は行く場所に困らないです。海岸線をドライブしながら気になるお店を見つけては、『今度行ってみよう』と話すことも多いです。1時間以内にレジャーが楽しめる場所があるのは嬉しいですね」



移住者インタビュー Voice3

～ビジネスチャンスを感じて～



今村 映さん 瞳さん
2021年移住 天羽エリア(金谷)

移住までのストーリー

映さんは埼玉県、瞳さんは愛知県出身。お二人は、金谷にあるコワーキングスペースを訪れ、市内で短期移住したことがきっかけで出会いました。

富津市に来た当時は、移住については全く考えていなかったそうです。

金谷の街並みや都心へのアクセスの良さに惹かれ、現在の住居にめぐり合い、その後結婚。金谷地区にビジネスチャンスを感じたことから移住を決めました。

移住してみて

「地元にあったお店を開きたいと考え、春と秋にこだわりのクレープ店を営んでいます。平日はフルリモートで仕事をしており、お店は休日限定で営業しています。

クレープは地元で採れる旬の果物をふんだんに使ったもので、試行錯誤のうえ生み出されたもちもちした皮と絶妙なクリームが特徴で他では味わえない大人でもぺろりと食べられるクレープを作っています。

金谷地区は駅を中心に徒歩圏内にカフェや飲食店がたくさんあります。移住者が経営しているお店も多く、交流を深めています。都心にもすぐ行くことができ、事業にはもってこいの場所で環境はとても良いです。自然も多く、特に夕方のロケーションは最高です」

初めての子育てについて

「生後4か月の子どもと地域交流支援センター「カナリエ」に通っています。カナリエでは、ベビーマッサージやベビヨガに参加したり、職員の方やママ友と交流することで、リフレッシュの場としても利用しています。

ネットの情報だけでなく、直接交流することで子育てに関する生の声を聞くこともできてありがたいです」



移住者インタビュー Voice4

～夢だった里山暮らしとDIYを満喫～



デボルデー・ガエタンさん 清水 佑子さん
2021年移住 天羽エリア(天神山)

移住までのストーリー

デボルデーさんはフランスの出身、佑子さんは大阪府の出身。東京のマンション暮らしに窮屈さを感じ始めた頃、千葉県の人々の勧めでマザー牧場に。

車窓からの富津の里山風景をデボルデーさんが気に入り、「ここ(富津)に住みたい!」の一言で、物件を探し始めることに。

以前から、「古民家を購入してDIYをしたい」という夢があり、市の空き家バンクで希望にマッチする物件が見つかり、即決で購入しました。

また、デボルデーさんの仕事はIT関係の会社で、移住後もリモート勤務と東京への高速バス通勤で従来と変わらないとのこと。

移住してみて

「(移住前は)子どもをマンションと公園くらいでしか遊ばせられなかったですが、移住後は自然の中で元気いっぱい遊ばせられるようになりました。成長過程で自然の中で遊ぶという経験ほど大事なものは無いと思うので、今の生活はすごく良いです」

休日の過ごし方

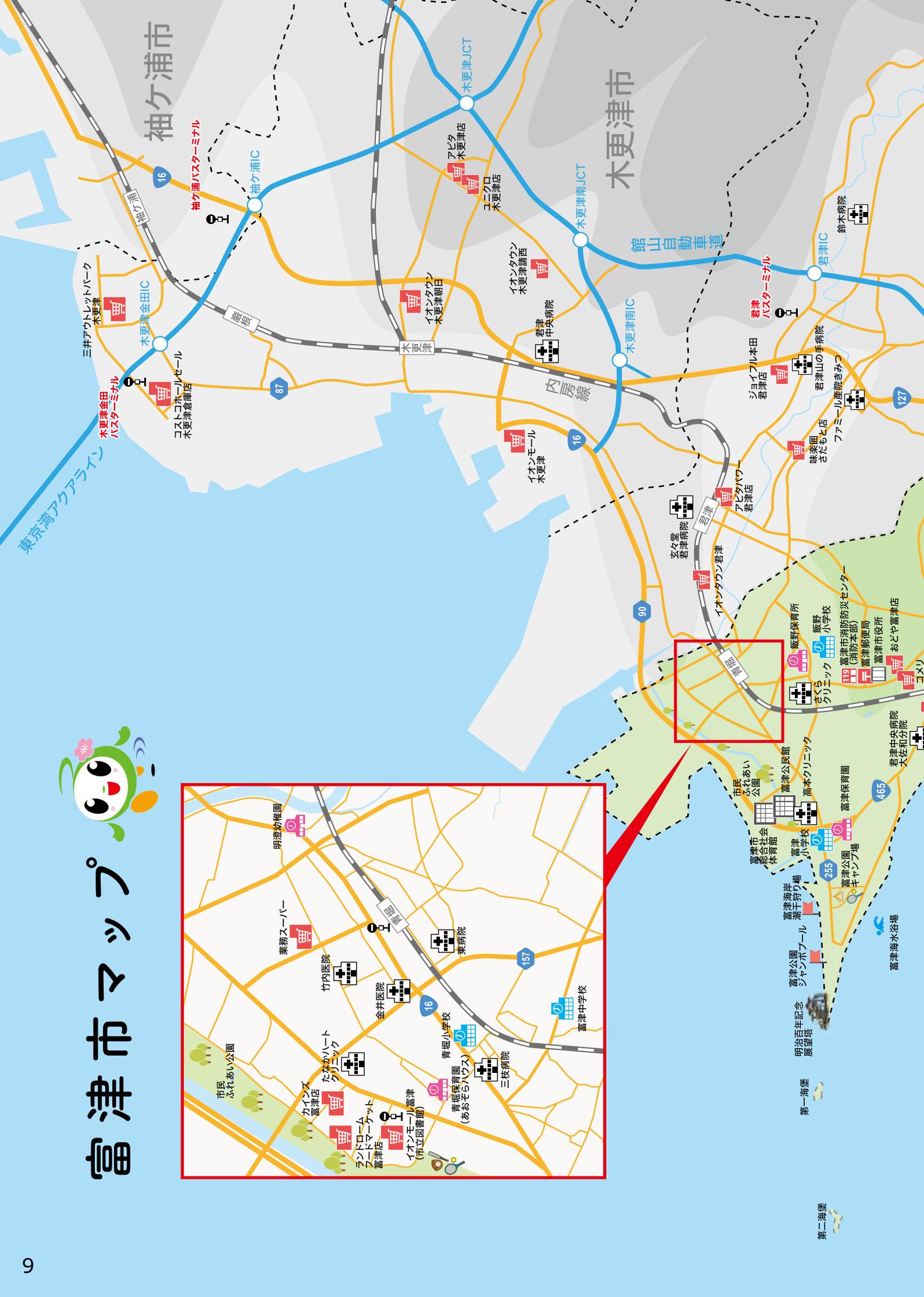
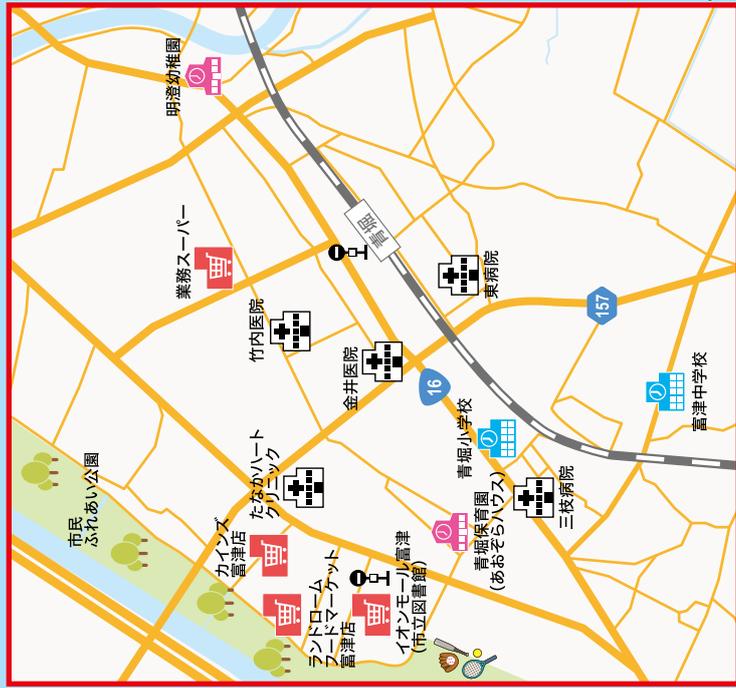
最近では浴室のリフォームが完成するなどデボルデーさんはDIYを満喫。

佑子さんは自慢の手作りの庭で子どもたちと遊んでいることが多く、近所との関係も良好で、同年代の子どもたちもよく遊びに来てくれるそうです。





富津市マップ



第一海堡
第二海堡

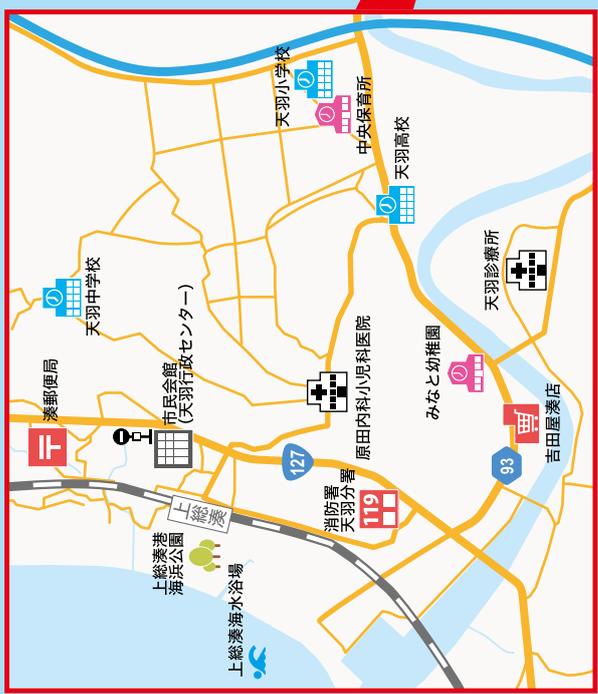


君津市

鴨川市

鋸南町

富津市



| | | | |
|--|-------------|--|------|
| | JR-駅 | | 公園等 |
| | 国道 | | 学校 |
| | 県道 | | 行政施設 |
| | 高速バス バス停 | | 病院 |
| | バス停 | | 警察署 |
| | 郵便局 | | 消防署 |
| | レジャー施設 | | 介護施設 |
| | 海水浴場 | | 商業施設 |



富津市へのアクセス



都心からのアクセスも
「ちょうどいい！」



富津市おもてなしキャラクター
「ふっつん」

車(富津中央ICまで)

- 京橋JCTから 約50分
- 空港中央ICから 約35分
- 横浜公園ICから 約45分

高速バス

- 東京駅～富津浅間山BS 約70分
- 羽田空港～富津浅間山BS 約50分
- 横浜駅～富津浅間山BS 約85分
- 東京駅～青堀駅 約90分

電車

- 東京駅～青堀駅 約90分
- 千葉駅～青堀駅 約60分

フェリー

- 久里浜港～金谷港 約40分

移住に関するお問い合わせは

〒293-8506

千葉県富津市下飯野2443番地

富津市役所 企画政策部 政策推進課

電話：0439-32-1067

メール：mb009@city.futtsu.chiba.jp